令和６年度

○支援内容

・自分から進んで「宿題」や「自主学習」、「英語活動」に取り組む児童生徒への支援です。
・学習内容が丁寧にできているか、正しくできているか確認し、丸つけや間違っている点、つまずいている点へのアドバイスを行います。
・「自主学習」は復習や予習中心になりますが、自分で用意したものに取り組むことへの支援です。児童生徒自身が、授業中に分からなかった点や、テストで間違えた点、さらには自主学習の進め方等へのアドバイスを行います。
・英語活動は、ＡＬＴが行いますので、積極的に取り組めない児童の支援を行います。

○Ｑ＆Ａ

Ｑ１　プリント等で分かりやすく教えてほしい。
Ａ１　町ではプリントは用意できますが、基本は各自で準備してください。

Ｑ２　授業中に理解できなかった部分やテストの間違い直しなどの支援をしてほしい。
Ａ２　自主学習として支援することができます。

Ｑ３　漢字の覚え方、勉強のコツなどを教えてほしい。
Ａ３　学びたいことや苦手なことを聞き取りながら支援を進めていきます。

Ｑ４　図書室の本を借りて自主学習の幅を広げてほしい。
Ａ４　校内の施設、備品の使用に関しては会場によって制限があります。できる範囲で対応します。

Ｑ５　発展的な応用問題を取り上げてほしい。
Ａ５　児童生徒自身が用意したものは自主学習として支援することができます。

Ｑ６　苦手な所を個人指導してほしい。
Ａ６　個人一人に関わる時間には限りがありますが、質問等により対応していきます。

Ｑ７　消極的で質問したりできない子どもはどうするのか。
Ａ７　随時声をかけるようにしていきますが、家庭での励ましもお願いします。

Ｑ８　自主学習のやり方を教えてほしい。
Ａ８　予習・復習を含め何を学習するかが大切です。自分が学びたいこと分からないことが何かを考えていくことを支援していきます。家庭での励ましもお願いします。

Ｑ９ 中学校では、テスト前には日数を増やしてほしい。
Ａ９ 学校側の事情や支援員の勤務により対応を検討していきます。

Ｑ10 平日は習い事があるので、月～金曜の中で２回を選べるようにしてほしい。
Ａ10 会場（学校）ごとに開設可能な曜日が指定されていますので、設定日のみになります。２回開催しますが、１回は英語活動になります。各学校ごとに、曜日が違います。

Ｑ11 参加させたいが送迎ができない。
Ａ11 児童の安全確保上、近隣であっても送迎していただくことは必須です。ただし、保護者の方の友人や高校生以上の兄姉など、保護者の代わりとして認めることができます。
児童自身の自転車での参加もできません。中学生は自転車による下校です。

Ｑ12 送迎への遅れや車の混雑が心配です。
Ａ12 児童の引き渡しは支援員が行います。支援員の勤務時間の都合もあるため、指定したお迎え時間でお願いします。お迎え時の自動車の待機場所等は会場（学校）ごとに指定いたします。

Ｑ13 活動中のケガや具合が悪くなったときの対応はどうなるのか。
Ａ13 申込時に登録していただく緊急連絡先に連絡いたします。保護者のお迎えをお願いします。（※学校側の協力により応急処置等は行います。）また、全員傷害保険に加入いたします。

Ｑ14 欠席や早退等の連絡はどうしたらいいですか。
Ａ14 事務局あてに、電話かメールにて連絡してください。（中学生はカードで確認します。）

Ｑ15 放課後や土曜日の予定表や日程変更はどうやって知らされますか。
Ａ15 メール配信システム（**マチコミ**）に必ず登録していただきます。予定表や変更の連絡等はマチコミメールを通して、お知らせいたします。